

登録コード	E4632900	開講年度	2026				
授業科目	理科授業研究基礎					担当教員	藤森 隼一
英文授業名	Basic practice in science					副担当	
単位数	2	講義期間	後期	曜日・時限	金曜・2時限	対象学生	
講義室	教育W506講義室	授業形態	講義	遠隔授業科目		備考	
信大コンピテンシー非該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	26Eカリ，25Eカリ，24Eカリ，23Eカリ，22Eカリ，21Eカリ，20Eカリ						
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観				様々な視点から理科の授業を捉え直すことで，自らの問題意識に基づいて学び続けることができる。		
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能				具体的な事例を企画，検討することを通して，理科の授業を分析する力，評価する力，改善する力を身につけ，理科の授業研究に取り組むことができる。		
(2)授業で学べる「テーマ」	キャリア						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	・理科の授業実践を6つの視点（ デザインする視点， やる気を高める視点， 理解を促す視点， 創り上げる視点， とらえる視点， 支える視点）で捉え直し，それぞれの視点から授業研究のあり方を考えたり，討議したりします。 ・担当教員が義務教育学校での実務経験をいかして講義を行います。						
(5)授業計画	第1回：ガイダンス，授業を捉える視点に関する講義 第2回：教授法に関する講義と学習指導案の捉え直し【レポート】 第3回：学習環境に関する講義と学習指導案の捉え直し【レポート】 第4回：動機づけに関する講義と理科の授業に対する討議【レポート】 第5回：メタ認知に関する講義と自己の認識論の省察と共有【レポート】 第6回：学習方略及び学習観に関する講義と学習指導案の捉え直し【レポート】 第7回：概念学習に関する講義と理科の授業に対する討議【レポート】 第8回：教材に関する講義と教材の作成【レポート】 第9回：適正処遇交互作用に関する講義と討議【レポート】 第10回：協働学習に関する講義と協働学習の演習【レポート】 第11回：議論活動に関する講義と議論活動の実践【レポート】 第12回：授業分析に関する講義と理科の授業分析と共有【レポート】 第13回：教育評価に関する講義と評価項目の作成【レポート】 第14回：授業を支える視点に関する講義，授業アンケート 第15回：定期試験 【 】内には，その授業における課題を示しています。課題の提出期間は，原則1週間以内です。						
(6)成績評価の方法	・授業研究の理論など，講義の内容を理解しているかについて筆記試験（40％），講義に関するレポート（60％）で総合的に評価します。 ・得点率による評価基準は，次の通りです。 「秀」90％以上，「優」89-80％，「良」79-70％，「可」69-60％，「不可」60％未満です。						
(7)成績評価の基準	【レポート】 題意を踏まえて記述できる， 具体的に記述できる， 根拠を述べることができる， 自分の意見を述べるができる， 端的にまとめて述べるができる， ～ のすべてを満たしていれば「かなり上である」，4項目できていれば「やや上である」，3項目できていれば「水準である」です。 【筆記試験】 理科教育の目標や内容，学習指導の理論など，講義の内容について深く理解している場合（90％以上）は「卓越している」。概ね内容を理解している場合（89-80％）は「かなり上にある」。内容を理解している場合は（79-70％）「やや上にある」。授業づくりに必要最低限の知識と理解がある場合（69-60％）は「水準にある」。						
(8)事前事後学習の内容	・授業の内容について，レポートを提出してもらいます。 ・授業で紹介する文献など，授業の内容に関係する文献を積極的に読み理解を深めてください。 ・この授業は90時間の学修を必要とする内容です。従って，60時間以上の時間外学習が必要です。						
(9)履修上の注意	・Googleスライドなどを使いやすいデバイスを持参してください。 ・レポートは，eALPS上から所定の書式をダウンロードし，eALPS上で提出してください。						
(10)質問，相談への対応及び連絡先	在室であればいつでも，W313室，fujimori_junichi@shinshu-u.ac.jp						
【教科書】	・中学校学習指導要領（平成29年告示）解説理科編，2018，学校図書，108円（税別）						
【参考文献】	・授業デザインの最前線 2 理論と実践を創造する知のプロセス，2010，北大路書房，3,000円（税別）						